

進路相談員だより

第10号(保護者・教員の皆さんへ)

令和5年1月17日発行

北海道教育庁根室教育局

－ 根室管内新規高卒者の就職内定状況について －

高校卒業年月	求人数				就職希望者数				管内求人倍率(倍)
	管内	道内	道外	全体	管内	道内	道外	全体	
令和5年3月卒	375	73	7	455	84	34	0	118	3.18
令和4年3月卒	358	58	3	419	86	28	2	116	3.09
前年差	17	15	4	36	△2	6	△2	2	0.09

(ハローワーク根室 令和4年11月末より)

こちらは、ハローワーク根室が取りまとめた「令和5年3月 高等学校卒業者の職業紹介状況」です。今年度の求人数は、管内、道内、道外を合わせて455件で、前年差36件の増となっています。管内求人倍率は、求人数が増えたことから0.09ポイント増の3.18倍となりました。

高校卒業年月	内定者数				未内定者数				就職内定率
	管内	道内	道外	全体	管内	道内	道外	全体	
令和5年3月卒	62	14	0	76	22	20	0	42	64.4
令和4年3月卒	66	18	1	85	20	10	1	31	73.3
前年差	△4	△4	△1	△9	2	10	△1	11	△8.9

(ハローワーク根室 令和4年11月末より)

内定率は、昨年を下回っています。未内定生徒がもれなく希望職種に就けるよう今後も就職活動支援をお願いいたします。

◎ お子さんが就職したらもう立派な社会人です。

- ① 社会人とは、「社会に参加し、その中で自身の役割を担い生きる人」のことです。
- ② 社会人に求められることは、自立（経済的自立・自己管理・自己責任）と双方向で社会に参画（税金納付や社会保険加入、携わる仕事は社会に役立つ）することです。
- ③ 仕事とは…何のために働くのかということですが、・・・それは、社会人に求められている「自立した人生」を歩んでいくため、結果「より良い人生をおくるため」でしょう。とはいえ、「働く」の意味は個々に違います。
- ④ 令和3年に内閣府がまとめた世論調査による「働く目的」について、参考までに掲載いたします。

